

2024年11月20日

リコージャパン、「AI エバンジェリスト」の育成を開始 ～ お客様へ「使える・使いこなせる AI」販売強化のため、300人のAI人材を育成 ～

リコージャパン株式会社(社長執行役員:笠井 徹)は、AI活用の社内実践推進と、AIのスペシャリストとしてお客様へのAIを活用した業務改善提案を担う「AI エバンジェリスト」の育成制度を開始し、AIソリューション販売を強化します。職務や役職を問わず、自ら手を挙げた1,387人(従業員総数の約8%)を候補者として育成プログラムを開始し、2025年度には300人の認定を目指します。

「AI エバンジェリスト」は、G 検定^{*1}などの外部資格取得や会社提供の e-learning コンテンツの受講といった知識、社内外に向けた AI セミナーの講師経験等の技能、AI ソリューションの販売や社内業務改善提案実績の成果要件を満たした社員が認定されます。RAG(検索拡張生成)技術を活用した社内データ活用サービス「RICOH Chatbot Service デジタルバディ」や「RICOH デジタルバディ」、ノーコード生成 AI アプリ開発プラットフォームを活用し、自ら AI 活用や開発を行い、ユースケース創出や社内業務改善を進めます。より実践的な知識や技能を身に着けることで、お客様へ高度な AI 提案ができる人材を育成していきます。さらに「AI エバンジェリスト」育成により、全社での AI 知識の底上げと AI 活用のノウハウを蓄積していきます。この知識とノウハウをもとに、全国地域密着で業種業務に合わせた AI 活用を提案し、お客様の業務効率化に貢献します。

2026 年度には、より高度な知識を有した「高度 AI エバンジェリスト」の認定を予定しており、社内の AI 人材育成強化に取り組んでいきます。

リコージャパンは、お客様に寄り添い、業種業務に合わせて利用できる「使える・使いこなせる AI」の提供により、お客様が取り組むオフィス/現場のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援してまいります。

*1 一般社団法人日本ディープラーニング協会(JDLA)が実施する、AI・ディープラーニングの活用リテラシー習得のための検定試験。

リコージャパン株式会社 <https://www.ricoh.co.jp/sales/about/>

報道関係のお問い合わせ先 リコージャパン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報・ブランディンググループ
E-mail : zjc_rjccd@jp.ricoh.com

お客様の問い合わせ先 リコーのAI お問い合わせフォーム <https://promo.digital.ricoh.com/ai/contact/>

■ 関連情報

リコーのAIサイト

<https://promo.digital.ricoh.com/ai/>

デジタルバディ特設サイト

<https://promo.digital.ricoh.com/ai/lp/digitalbuddy/>

* 社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

| リコーグループについて |

リコーグループは、お客様の DX を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約 200 の国と地域で提供しています(2024 年 3 月期グループ連結売上高 2 兆 3,489 億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来 85 年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>